

生理検査波形参照システム

平成22年度北網地域医療再生事業（遠隔画像診断システム整備事業）

北網地域医療再生計画に基づき、北網地域の医療を充実を図り北見赤十字病院を中核として、地域の医療機関と遠隔画像診断システム等のネットワークを構築する目的として平成22年度北網地域医療再生事業費補助金の交付を受け整備を行いました。

以下にシステムの簡単な特徴を記します。

心臓が血液を体に送るために拍動を繰り返すときに電流が発生しており、その体の変化を波形として記録し、病気の兆候を読み取ろうとする検査を心電図検査と称し、その結果をコンピュータで参照、分析をすることができます。循環器系の病気や心臓の病気発見の最初の検査としてよく用いられる検査で、波形の結果をコンピュータから確認や、前回値との比較が容易にでき、迅速に患者様の状況を確認できるシステムです。

